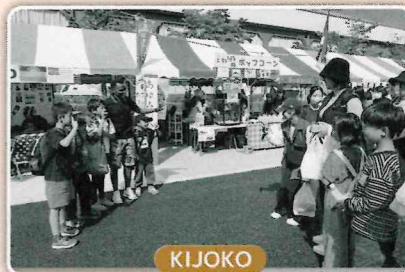




2023太田スポレク祭で国際交流広場開催



在日ネパール人サークル福祉協会



KIJOKO



ドリームエクスプローラー



ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬



グループKazoku

令和5年10月21日(土)・22日(日)の2日間、一新となった運動公園で開催された太田スポレク祭会場において国際交流広場を設けました。国際理解、多文化共生を楽しみながらアピールすることを目的に、今回は市内の英語教師らもメンバーを務める多国籍バンド「KIJOKO」を加え7団体が出店しました。当協会の活動に携わっているボランティアの方々や外国人の皆さんのが集い、ブラジルのソーセージやペルーの牛の心臓串焼き、ネパールの窯焼きナンとカレーなど国際色豊かな模擬店販売をはじめ、活動内容の展示や自国文化の紹介、ライブ演奏などを行いました。両日とも好天に恵まれ、来場者は炭火で焼くおいしい匂いに誘われ、どのブースも大いにぎわいました。

▼ご協力いただいた団体▼

太田日本語教室あゆみの会／在日ネパール人サークル福祉協会／ドリームエクスプローラー／KIJOKO／ポルトガル語の会バモス・パペアル／ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬／グループKazoku

(敬称略、順不同) ありがとうございました。

HEAD LINE

■ 2023太田スポレク祭で国際交流広場開催

1

■ 第29回 太田国際ふれあいパーティー

2

■ 第25回 外国人日本語スピーチコンテスト開催

3

■ 第25回 外国人日本語スピーチコンテスト 最優秀賞

4

■ 初級日本語ボランティア講師研修講座
中級日本語ボランティア講師研修講座
ディリー・イングリッシュ(英会話講座)開催
初級ポルトガル語講座開催

5

■ 初級スペイン語講座開催
災害時外国人支援ボランティア養成講座&
外国人住民のための防災訓練を実施
太田市災害時言語ボランティア募集中
公式Facebookページ
太田市国際交流協会会員募集中
編集後記

6

第29回 太田国際ふれあいパーティー開催

令和5年12月10日（日）、マリエール太田で「第29回太田国際ふれあいパーティー」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、従来どおりの開催は5年ぶりとなりました。18カ国237人が参加し、多国籍バンド「KIJOKO」による演奏や、ペルーやネパールの伝統舞踊、日本の伝統文化である和太鼓の演奏を鑑賞しました。来場者が和太鼓の演奏を体験する時間には、会場は大いに盛り上がりました。また、自国の民族衣装をまとった方による民族衣装コンテストや、交流ゲーム「セレンディピティ」を行いました。年齢・国籍を問わず、参加者同士が交流する良いきっかけとなりました。

ゲーム「セレンディピティ」

来場者に配布したネームカードを使用した交流ゲーム。
自分のカードと同じマークが記された来場者を見つける方に、お菓子をプレゼントしました。



民族衣装コンテスト受賞者

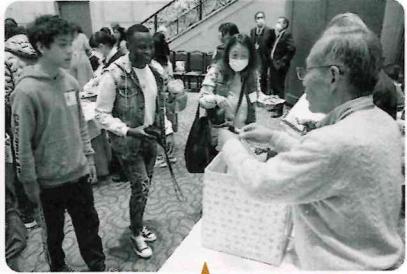
順位	国籍	衣装の名称
1	インドネシア共和国	バジュボド
2	中華人民共和国	漢服
3	ジンバブエ共和国	ジンバブエ アフリカンウェア



KIJOKOによるバンド演奏



グループKazokuによるペルー舞踊



ゲームセレンディピティ



ネパール舞踊



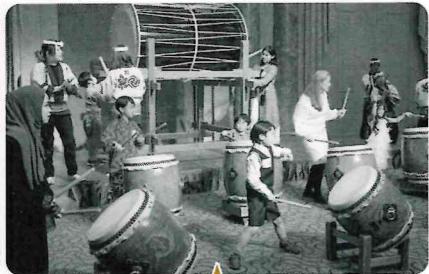
民族衣装コンテスト表彰式



華やかな民族衣装



和太鼓演奏



和太鼓体验

ご協力いただいた団体

太田市国際連絡協議会／在日本大韓民国民団群馬県地方本部／学園東学園／公益社団法人太田青年会議所／太田商工会議所／大泉国際交流協会／国際ソロプロミスト太田／(株)シー・ビー・エス／(株)おおたコミュニティー放送（エフエム太郎）／(株)ソニアプラン ダニエルハウス／ブラステル(株)／イオンモール太田／(株)群馬プロバスケットボールコミュニケーション／ザフレンドシップフォース・オブ・太田・群馬／太田日本語教室あゆみの会／太田ユネスコ協会／フライデークラブ／エコー／茅ヶ崎方式英語太田学習会／アップルクラブ／英書読書会アリス（敬称略、順不同）ありがとうございました。

第25回 外国人日本語スピーチコンテスト開催

令和6年2月18日（日）、太田市学習文化センターで外国人日本語スピーチコンテストを開催しました。外国人市民の方に日本について感じたことや、日本人に伝えたいことなどを発表してもらい、日本語能力の向上を図ると同時に、来場者に多文化理解を深めていただく目的で開催しており、今年で25回目を迎えました。

今年は9カ国（中国・ブラジル・フィリピン・インドネシア・インド・ベトナム・アメリカ・バングラデシュ・スリランカ）より15人が出場し、日頃の学習の成果を発表しました。会場からはたくさんの温かい拍手がおくられ、「来日されていろいろ感じるところがおもしろく、気づかされることも多い」、「外国人の方をもっと応援したい気持ちになります」などの感想が聞かれました。

また、アトラクションの時間にはグループネパールのみなさんによるネパールの踊りと、グループKazokuのみなさんによるペルーの踊りが来場者を魅了しました。



グループネパールによる
ネパールの踊り



グループKazoku
のみなさんによる
ペルーの踊り



共同主催 太田中央ライオンズクラブ・太田市国際交流協会

協賛 太田市国際連絡協議会

後援 太田商工会議所・太田ユネスコ協会・国際ソロップチミスト太田・(公財)群馬県観光物産国際協会・上毛新聞社

第25回 外国人日本語スピーチコンテスト

♦ 最優秀賞 ♦

出場された方のスピーチはどれも個性豊かで素晴らしい、日本語学習に対する日頃の熱心な努力が垣間見られました。ここに、今年度最優秀賞に輝いたリスマ ティカスマワティさんのスピーチを紹介します。

「日本の方言が面白くて、上手く話したい」 リスマ ティカスマワティ（インドネシア出身）



私はインドネシアから参りました、リスマ ティカスマワティと申します。2020年の1月に技能実習生として憧れの国、日本にやっと来ることができました。障害のある方が利用する施設で介護の仕事をしています。

初めて職場に行った時とても緊張していましたが、施設の先輩たちが優しく迎えてくれたので、とても安心したことを今でも時々思い出します。

しかし、憧れの国での生活は楽しいことだけではありません。インドネシアにいる時に想像していた冬の寒さより実際はすごく寒いです。初めて雪を見た時はとても嬉しくて、触ってみたらあまりの冷たさに驚きました。

それから群馬県には「からつ風」という風がありますよね。とても強くて飛ばされそうになります。自転車に乗る時は目をあけているのが大変です。今では寒さにも、からつ風にもだいぶ慣れて強風でも自転車を一生懸命こいでどこへでも行けますよ。

日本に来て驚いたことはもう一つあります。それは方言です。群馬県と大阪府では同じ意味でも違う言葉を使っていることです。

ある日、職場の日本人に「リスマさん、これやったんだんべ」と聞かれました。初めてダンベを聞いたので戸惑ってしまいました。やったんだんべって言葉の意味なんだろうと思ったけど、次の日私は真似をしました。「やったんだんべ」と言ってみました。すると同僚に笑われて、「その言葉使わない方がいいよ」と言われました。なぜかと言うと日本語学校で勉強していない言葉だからです。でも私がその言葉を使うと施設の利用者は可愛いと言ってくれます。

「わりいね」は何かもらった時にありがとうございますとお礼の言葉で使ったり、謝る時も使ったりします。どこかへ行こうは「どっか行くべー」語尾にべーをつけるべーベー言葉は有名ですね。「くっちゃべる」は話す、「だいじ」は大丈夫、「ちっとんべー」は少し、などの群馬県の方言はおもしろいですね。

お正月に大阪へ旅行に行ってきました。大阪に住んでいる友達は話をする時に「あかんねん」の言葉を何度も言います。「あかんねん」の意味は、だめだよだそうです。「おおきに」はありがとうと同じ。「おおきにすみまへんな」と話されています。「ちゃう」は違うよ。「ほんまに」は本当にだそうです。方言は日本の地域によって違います。それを理解するのは外国人にはとても難しいです。知らない方言がたくさんあってそれを使われるととても困ってしまいます。日本人はたくさんある方言が全部わかるのですか？私も日本の方言を使って話してみたいです。そして、どこに行っても日本人の話を理解したいです。

ここにいる皆さまは、方言をどう思いますか？簡単ですか？私は本当に難しいと思っていますが、頑張って学びたいと思います。皆さん応援してください。

これからもよろしくお願ひいたします。
ご清聴ありがとうございました。



「異文化コミュニケーションで最も大切なこと」
前田 樹莉亞
(ブラジル)



「根のないメモリー」
サンチェス クリモリ
ガブリエリー カワニー
(ブラジル)

初級日本語ボランティア講師研修講座

令和5年11月4日から12月9日の毎週土曜日（全6回）、外国人市民に日本語を教えるボランティア講師の育成を目的とした当講座を17人が受講しました。講師は群馬県の多文化共生推進士でもあり、日本語学習支援や日本語指導などで活躍されている正田江利子さんです。受講者は基礎から文法等を学び、日本語を教える難しさを感じつつも、楽しみながら意欲的に取り組んでいました。今後、地域における日本語ボランティア講師としての活躍を期待します。



中級日本語ボランティア講師研修講座

令和6年1月20日から2月10日までの毎週土曜日（全4回）、17人の受講者が日本語講師の資質を再確認しました。地域でのボランティア講師や、多数の大学で留学生を対象とした日本語指導などで活躍されている佐藤有紀さんを講師に迎え、学習者のレベル判定法や、外国人から見た日本語の難しさと教え方、模擬授業など、テキストを用いながらわかりやすく教えていただきました。みな熱心に講師の話に耳を傾けており、とても有意義な講座となったようです。



今後、外国人の日本語教育ニーズに応えるため、それぞれ活躍の場を更に広げてくれることを願います。

デイリー・イングリッシュ（英会話講座）開催

中級者を対象に令和5年11月9日から12月21までの木曜日（全6回）、市役所南庁舎で開催され、14人が受講しました。講師はマラウイ共和国出身で、昨年1月からALT（英語指導助手）として太田市内で活躍されているジョモ・マンゴチエさんです。

とてもよく準備されたレッスンで、受講生は自己紹介の仕方、会話の始め方、交通機関の乗り方、道案内などの様々な場面で使う英語を、講師の明るい人柄も後押しして、楽しく学んでいらっしゃいました。すぐに使えるフレーズがいくつも紹介され、ロールプレイで実際に使ってみることで、日常生活で使える英語が身に付けられたようでした。



ジョモ・マンゴチエさん

初級ポルトガル語講座開催

令和5年11月10日から12月15日の毎週金曜日（全6回）、市役所南庁舎で初心者を対象とした初級ポルトガル語講座を開催しました。今年度は、太田市教育委員会バイリンガル教員のクラウス百合子さんを講師



に迎え12人が受講しました。受講生からは「ブラジルの文化などにもふれながら勉強ができる楽しかった。」や「ブラジル人と職場でいざつが交わせるようになって嬉しい。」などの声もあり、大変好評でした。

これからも、ポルトガル語への関心はますます高まっていくことでしょう。当講座をきっかけにポルトガル語を習得された方々が地域社会の中で異文化交流にさらに興味を持っていただくことを期待しています。

初級スペイン語講座開催

令和5年11月8日から12月13日までの毎週水曜日(全6回)、市役所南庁舎において初級スペイン語講座を開催しました。講師は、阿部里奈さんです。

先生は日本語が堪能な上、丁寧で初心者にも分かりやすいスペイン語の発音でしたので、明るく楽しい授業でした。今回10人が受講しました。

太田市にはスペイン語を母国語とする在住外国人も多く、この講座をきっかけに、スペイン語の習得のみならず、地域社会の中で異文化交流にさらに興味を持っていただくことを期待します。



災害時外国人支援ボランティア養成講座 & 外国人住民のための防災訓練 を実施



災害時通訳ボランティア養成講座での
グループワーク

群馬県との共催により、災害時に支援が必要な外国人住民をサポートできる人材の育成と、外国人住民が災害や避難所について学び、災害時に適切な行動が取れるようにすることを目的に、令和5年11月11日(土)に養成講座、11月18日(土)には養成講座と併せて外国人住民を対象とした防災訓練を行いました。通訳ボランティアの参加者は、災害時の外国人支援や役割を学び、防災訓練に参加した外国人住民は、避難



避難所巡回訓練

所体験や消防本部による消火訓練・火災時の煙体験を行い、災害への備えをそれぞれの立場で確認することができました。

太田市災害時言語ボランティア募集中

あなたの語学力を災害時の支援に活かしてみませんか！

◆登録はこちらから <https://www.city.ota.gunma.jp/page/2476.html>

問合せ先：太田市役所国際課 ☎ 0276-47-1908



公式Facebookページ

当協会のイベント関連情報、市の行政情報などさまざまなことを発信しています。

Facebookをお使いの方は、ぜひ
フォローや「いいね！」をお願いします。



太田市国際交流協会会員募集中

国際交流に関心のある方、
ぜひご加入ください。

会費(年額)

法人一口 … 5,000円
個人 ……… 1,000円



編集 後記

太田市国際交流協会では、ホームページを開設し、当協会の情報を日本語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語で掲載しています。皆さんからのご意見・ご要望などもぜひお聞かせください。お待ちしています。
<https://www.city.ota.gunma.jp/site/oia/>

